常磐毎日新聞

日刊

八月十九日 夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵稅五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 平・長橋町三五 坂本忠治
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社 （振替口座）東京 四〇二二〇番

印刷の御用は常磐毎日印刷株式會社へ 電話六三〇番

公會堂日本館
愈よ基礎工事に着手
本館は既に竣成を告げ 二十二日に檢收を行ふ
財源難も全く一掃

平市の一角に威容を誇る新築公會堂は工事全く竣成を告ぐるに至つた爲め廿二日午前中に請負者堀江工業の手から引渡しを受くる事となり青沼市長を始め土木課及び建設委員總出で内部及び外部を詳細に檢査する筈であるが一方物價騰貴の爲め痛手を蒙つた財源難も建設委員奔走に依つて多數市民の協力を得、更らに不足分は先日全委員が上京日曹工業其他各方面から金品の寄附を受け其額四千圓を突破するの好成績を納め此外磐城、入山、古河の常磐三大炭礦に對する寄附勸誘の交渉も順調に進みつゝある等全く財源難を克服するに至り愈々昨十七日から現在の竣功洋館面に連つて建設される日本館の基礎工事に着手した、因に同日本館は釜屋商店の寄附を財源とし工費一萬五千圓、四十八疊二間及び廿疊敷の待合室、配繕室等を有する大建設で專ら市民の冠婚葬祭に當てられる筈遲くも十一月迄には竣功の豫定であると

落成式の擧行打合

平市參事會は來る二十二日午後二時半から市會議事堂に開き愈々完成した近代的公會堂の落成式擧行について同建設委員と共に打合せを行ふ

勳記の傳達
けふ平市で

平市では今十九日左記七名に對し勳記從軍記章書狀の傳達式を擧行した

△北白銀町久野銀三、鎌田町大友正良、平窪鯨岡松崎忠一、南町小林孝悦、材木町片島好杉平鈴木重造、上平窪金成武雄

十五名の青年を育林道場に收容
中堅的な從業員を短期間に養成する

平營林署では中堅國有林從業員養成のため十六日から大野村八茎銅山の育林道場に管下七擔當區から選抜した十五名の青年勞働者を收容樋口署長、村井造林技師が講師となり造林技術の傳習及び精神修養を行つてゐるがこれは事變の關係から人夫の不足を來し技術的にもやゝ低下してゐるので勞働者の質の向上發達のため中堅幹部を速成的に養成しようとするもので來る二十五日迄續けられる

殘暑の猛威
近々中に襲ふ

支那黄河方面に蟠居した颱風は十八日朝から活動を初め朝鮮半島を横斷して日本海北方に飛んだ爲め半島北部に大風雨を催し其影響で驟雨となり曇天勝ちの天候が續くのである、然し本十九日は西南の風稍ゝ強く雨はなからうが風が強くなる、颱風がカムチャツカ方面に逃れて初めて天候が恢復し殘炎が三伏の暑さを凌ぐ猛威を振ふ事となるのも茲二三日の内だらう（けふ小名濱測候所發表）

鋼管工募集

横濱市鶴見區大黒町帝國ニューヒュム鋼管株式會社では從業員六十名を募集する事となり十九日平市職業紹介所に依頼して來た自筆履歴書一通を添え來る二十五日迄に申込まれたいと、年齢十七才から三十才迄尋高卒程度、日給八十錢乃至二圓、外に賞與あり二十七日午前十時から平第一校で銓衡を行ふ

健保醫囑託

植田町本町耳鼻咽喉科前田醫院内児玉秀純氏は健康保險醫に、平市六人町島本ひささんは同産婆にいづれもこの程指定された

洋食業提案

縣下西洋料理業組合聯合大會並に女給嬬風會聯合會結成式は十八日郡山市商工會議所に開かれたが平市西洋料理業組合からの提出議案は「不純並に無自覺者への對策」であつた

財政補給金交附額決定
前年より増額

本年度市町村財政補給金交附額は十八日縣地方課から發表されたが平市及び本郡下各町村への交附額は左の如く前年度配當額と比較すると三割七分四厘の増額でこれは全國配當額の増加と東北地方の財政的窮乏による結果とみられる

平	一八、四一一
泉	九、一八〇
渡邊	四、五八六
植田	五、〇九七
山田	六、二五三
錦	三、二六七
勿來	一二、六二四
上遠野	九、四二七
入遠野	七、七九八
川部	六、六六二
田人	五、三九二
荷路夫	一、一〇四
貝泊	九一〇
石住	九二九
飯野	五、六二一
夏井	五、九九九
高久	六、二六一
豐間	八、七九五
江名	一三、一六二
鹿島	四、一四〇
小名濱	一九、一四四
玉川	五、九二五
磐崎	七、七五三
湯本	五、五六一
内郷	七、四一四
好間	一一、一四七
赤井	一〇、四八七
永戸	五、九四九
箕輪	三、六三三
澤渡	三、五二一
三阪	六、三九五
神谷	七、〇七四
草野	九、〇〇〇
大浦	九、一五四
四倉	六、九九五
大野	五、五四六
上小川	四、〇四九
下小川	四、一〇八
川前	七、一七三

磐炭の試驗

磐城炭礦では目下從業員の大量募集を行つてゐるが相馬地方からも募集することになり二十二日中村町役場でこれが採用試驗を行ふ

大日本炭礦が擴張工事中止

石城郡勿來町大日本炭礦勿來礦では去月來頗る活氣を呈し坑夫長屋其他擴張工事中であつたがこの程本社よりの指令に依り突然全工事を中止するの止むなきに至つたと傳へられて居るが何れにしてもこれは目下の諸物資制限に基く爲めと云はれて居る

修築工事交替出動
江名青年團

一昨年來修築工事を行つてゐる江名港は最近人夫不足で困つてゐたが同町男女青年團百五十餘名は「出征した人々の身代り」だと毎日三十名宛交代で出役地方民を感激せしめてゐる

中島見習工

中島飛行機株式會社の見習工募集採用試驗は九月三日午前九時から平第一校講堂で行はれる

志願者は平職業紹介所へ履歴書、身分證明書又は下宿引受人承諾書又は下宿引受證明となるべき書類をなるべく早く提出すること

線路の山崩れに急遽出動した勿來消防
水戸保線所長から表彰

勿來消防組第五部は去月一日未明襲來した同町關田地内常磐線路の山崩れに際し全員急遽總出動復舊作業を努め各方面から感謝されてゐたがこの程小牧水戸保線事務所長から金一封を贈られ表彰された

統計員會議

植田、植田方部二町七ケ村の統計調査委員會議は二十日午前九時から植田小學校に開かれる

半島人の融合機關
植田で發會式

石城郡南半島人統一融合の目的から植田署管内に於て近く半島人融和會なるものを組織することゝなり取りあへず今十九日午前十時から植田署樓上に於て關係者約二十名出席相談會を開いた、因に同會顧問としては成瀬巳三、中山吉之助の兩氏が推薦された

無免許の運轉發覺

飯野村大字上荒川字砂屋自動車營業大河原鹿松氏方從業員三澤福男(二二)は無免許でトラックを運轉したこと發覺今十九日平區から自動車取締令違反で略式罰金十円に處された

時の人 素描（六）
小名濱支局通信

支局長 小野務平

海産物加工組合長 伊藤三男君

（結論）

陸軍省は軍人副食物として海草の外鹽魚、乾魚の供給を計劃し先づ本縣には鰯の丸干三千キロの斡旋方を命じて來た、茨城縣にも、千葉縣にも、靜岡縣にもそれぞれ五千キロに八千キロと云ふ注文であつた、先づ本縣では經濟更生課が長官名義を以て三千キロは愚か五千キロでも、七千キロでも平氣であるとして引受けた、そして其注文を縣水産試驗場を通じて小名濱海産物加工組合に交渉し來た

處が丸干の鰯などは當底有る筈はない、本縣のみか他縣でもない、そこで伊藤氏は特有の頭を働かせて丸干などと云ふよりも煩刺が代用品にならぬものかと云ふ意見を持ち遂に縣の更生課と交渉を初め陸軍糧秣廠に出頭して説明之れ勉めた其説明に至つては正に堂に入つた物だけあつて遂に係官をして丸干代用品に換ふる煩刺の納入が叶つた

然し其煩刺とするも他縣に於ける貯藏品はどうかと云ふと茨城、千葉、靜岡とも三千キロに所が一キロの貯藏もない、伊藤氏は本春水揚相場の高騰を不顧買入れをして製造したために魚市場との釣合がとれず東京芝浦にストックして置いた煩刺が三萬キロにもある、所が冷凍料や其他の費用が嵩み陸軍省納入の相場とは引合はないのであつたが、將來軍部納入の前提として利益を度外視して納入するに事とし莫大の犧牲を拂つてもと云ふ一大決心を起したのであつた

所が軍部納入品の規格が面倒なる點に來ると實に六ケ敷過ぎる伊藤氏の請負（本縣知事名義のもの）は二萬二千五百キロで三十五萬人分に相當し之れを一箱十五キロに入れのものが千五百箱に包裝するので五百箱宛三回に分納する筈であるが其嚴なる規格に法つて三回共無事合格の上納入が完了した上に納品に對して優良なる折紙もつき更に本年度からは優良品に限り納入方差支いないとの言葉を貰つて意氣揚々引擧げたと云ふのであるが鰯加工に就ては先進を以て誇つた茨城、千葉、靜岡は遂に後進の本縣に先せられ然かも軍の需要を充たすに至つた最大名譽を獲得した伊藤組合長の名譽は延いて本縣の名譽であり、亦生産地たる小名濱町の名譽であると言ふてよからう

渉たる海産物商と謙遜する伊藤氏が軍部との一取引が一万箱千圓近くに達したと云ふ記録破りの取引には隱し切れぬ喜を包む伊藤氏の心中を察し共に賀辭を呈するに至つたのであるが、本町が躍進に〱を重ぬる前途に對し伊藤氏の如き努力家のあるは萬丈の氣を吐くに足るもので殊に推賞措かざる所である

山林詐欺漢
即決で懲役二年
直ちに服罪

既報—元本縣學務課長眞船民江氏の長男と偽つて他人の山林を種に五百餘圓の詐欺を働いた安積郡赤津村大字小枝町生れ前科五犯眞船義道(三九)の公判は今十九日午前十時から平區に開廷されたが中谷監督判事から富澤檢事の求刑通り懲役二年を即決で言渡され直に服罪した

傷害罪罰金

双葉郡長塚村大字上羽鳥字大道大工鈴木彌三郎(二八)は今十九日平區から傷害罪で略式罰金貳拾圓に處された

同人は七月十四日頃同村小學校雨天体操場で五十嵐吉太郎外數名と飲酒した際些細のことから口論を始め手斧で同人に斬付け頭部に治療七日間を要する裂傷を負はせた外仲裁に入つた島田熊記にも同樣手斧で斬付け全治七日の切創を與へたものである

体を粉碎
作業中奇禍

勿來町大字大高字辻取小杉重三郎方同居人職工宗像四郎(三二)君は十八日午前十一時頃昭和人絹錦工場第三晒工場二階で作業中晒粉撒布機のベルトをかけんとした際誤つて捲き込まれ体を滅茶々々に碎かれて慘死した

第一校の書籍泥は
感化院出の不良兒らし

平署では既報の如く前後三回に亘り平第一校を襲ひ書籍類を窃取した犯人につき嚴重捜査を行つてゐたが十八日夜平市生れ目下住居不定森川某(二一)を犯人と睨み檢擧した同人は東京感化院を脱走し埼玉縣下で窃盗を働き浦和刑務所を今春出所した不良少年である

暴行犯檢擧

江名町字南町漁夫畔田芳雄(二〇)は十七日午後十一時半頃同町料理店高橋徳治氏方女中某(二四)が附近の錢湯「天神湯」に入浴しての歸途を擁し暴行を働かんとしたが果さず逃走したこと發覺、今十九日平署に檢擧されたが襲はれた女中は全治一週間の傷害を負つた

毛布の寄附

平市材木町長谷川熊次郎氏は今十九日毛布一枚を市役所を通じて陸軍省に献納した

軍神の令妹國防費献金

軍神大越中佐の令妹内郷村綴字秋山渡邊ユキ(六六)さんは舊盆前に華の葉を賣つた金五圓を十九日平市役所を通じて國防費に献金した

營林署の對抗野球

平營林署外植田、富岡、浪江、原町五營林署の對抗軟式野球大會は來る二十八日磐中球場に擧行される

好間學童蠶を飼育

好間村小學校上級生八十名は暑休を利用し銃後農村の生産確保を目指し役場の斡旋で蠶紙二百グラムを仕入れ各自家庭で飼育してゐるが成績頗る良くいづれも二十日頃上簇する豫定なので二十七日同校に持寄つて品評會を開くと

印紙賣捌人

三阪村大字差鹽字堀添菊地留男氏はこの程本縣收入證紙賣捌人に指定さる

中野家寄附

故中野浩忠氏の葬儀に際し悔返しを廢して左記の如く此程遺族から夫々寄附された

（百圓）神谷小學校（五拾圓）平市軍事後援會 神谷國防後援會（參拾圓）磐城訓盲院、神谷在郷軍人分會、神谷消防組、宮前無情講（貳拾圓）平市社會事業助成會、同在郷軍人聯合分會、國防婦人會平支部、平商父兄會、平第一校保護者會、平市消防組、同聯合青年團、同田町青年團、神谷軍友會、同國防婦人會、神谷消防組第二部（十圓）平商業學校商友會

平市人事

◎出生

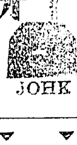
△舊城跡二〇大峰等氏二女由惠子さん

△上平窪字十文田一六金成豐十氏五女セツさん

△中平窪字横枕三五根本紋三氏亘子さん

◎死亡

△白銀町一五佐藤源三郎氏長女勝子（一ツ）さん



今晩の部

▼後六、〇〇（子供の時間）童謠劇「郷く翼」東京放送童話劇協會
▼後六、二五 生活改善講座「事變と國民の生活樣式」小原直
▼後七、三〇 國民歌謠、大阪放送合唱團
▼後八、〇〇 獨唱と管絃樂、辻輝子、日本放送交響樂團
▼後八、二五 漫才「非常時水泳」術中禪寺司外
▼後八、四五 端唄、若福他
▼九、四〇 時報、ニュース、ニュース解説、氣象通報、曆、番組豫告

今日のニュース

明日の部

▼後〇、〇〇 土曜コンサート（第三十五回）宗サントリオ
▼後六、〇〇（子供の時間）うたのおけいこ「露營行進曲」柴田悠子
▼後六、二五 郷土一夕話（山形縣の巻）「莊内に傳はる二つの神事能」上野甚作
▼後七、三〇 國民歌謠 大阪放送合唱團
▼後七、四〇 講演「燃料問題の現状」大島義清
▼後八、〇〇 浪花節「赤穗義士横川勘平」東家石樂遊
▼後八、三〇 童謠組曲「太陽と土」高級敬衛外
▼後八、五〇 俚謠、櫻井熊吉外
▼後九、一五 漫談「夏の風景」牧野周二

平病院（電六四一番）
平市警察署側【元共濟病院跡】
院主 醫學博士 鈴木定藏
内科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
一般外科 内臓外科 副院長 高橋俊幸
皮膚泌尿器科 レントゲン科 物理的療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄（夜間診療ニ從事ス）（急患ハ此ノ限リニアラズ）
往診隨時
病室完備…入院隨時【自炊ノ便アリ】
入院料 一日 特等貳圓・一等壹圓五拾錢・二等壹圓參拾錢

喜多流謠曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時
喜多流 謠曲 仕舞
平市田町六九
白土會
電話二一七番

愛憎三度笠
吉川延 作
瀧秋方 画

怪武士 十三 （49）

既に、大助の胸中には、岩の如き決心がついてゐたのである。

「何だか、奧齒に物のはさまつた云ひ方だが、不平に思ふことでもあるのかい」

彼も、やゝ感情を害したらしい。

「いゝや、そんなことはない」

と、淋しい吐息とともに、大助は、ツト立ちあがつた。

先方からの襲撃を待つよりも、こちらから、肚膽をぬいてくれやうと思つたのだ。が、只一つ、不便なことは、刀がないことである。

無刀では、押しがきかない、しかも、多數を相手には、勝手が

悪い。

大助は、益々憂鬱になつた。

俯むいて腕をくんだ。

近藤は、スット起つた。

「土方君」

と、呼んでそつと、部屋を出て行く、その後から奴達が出やうとするのを、

「來るな」

と鋭く命令する。

大助は、益々不愉快である。

何か二人で相談をはじめたなと如何に好意を持たうとしても、大から大へ、自分の悪を掻き廻すものは不愉快な臆測ばかりであつた。

近藤と、土方とが席を外したとなると、他の連中は、漸く無遠慮になつて來た、まして、大助に對しては傍若無人である。

「おゝ假町人、一獻如何！」

「よう、色男、一杯つぐぞつ」

といふ始末である。

彼は何かにつけて不愉快でいらくしてゐる所である。

新撰組の隊士達のさうした言葉に滿腔の反抗を感じたのであつた。いくらでも吞んでやれと度胸をすゑた。

「おゝ色男と云はれた御禮に、ウンとのむか」

と胡座を組んで、四方から來る盃責めに、大助は平然として兩手で、盃を受けはじめたのである。

松千代は、大助のさうした姿を先刻から悲しい顔をして、ぢつと見てゐた。

が、急にたつて、彼の傍に近寄ると、大助が大盃に酒をつがせてゐる、その手をぐつと押へて、その盃を力にまかせて奪ひとつた。

酒はサッとこぼれて、お膳の上から、疊の上から、膝の上から、洪水である。

「おやツ、こらッ」

と一人の武士は睨みつける。

「いえ、いきまへん、そないにお飲ましやして、あんたがた、どうおしやすの」

と、可愛い目が、恨めしさうに睨んでゐる。

侍達も、まさか女をとらへて怒りもならず

「こいつ、呆れた奴だ、人の前で惚けてゐやがる」

と、大助の方をむいて

「いよ〱色男だ。罰金を徴收するぞ！」

「罰金なんか手ぬるい〱裸にして踊らせやう」

と、誰かゞいつた。

雲行きが、このまゝでは、面白くない。

「裸にするか、丁度性に合つてゐるぞ！」

と、大助は笑つた。

「なんだ、裸にするのが性に逢つてゐるとは何事だ」

「野盗の類といふ處さ！」

大助も、ひやゝかに酒がいはせたことは勿論である。

無駄をしない生活

大江すみ

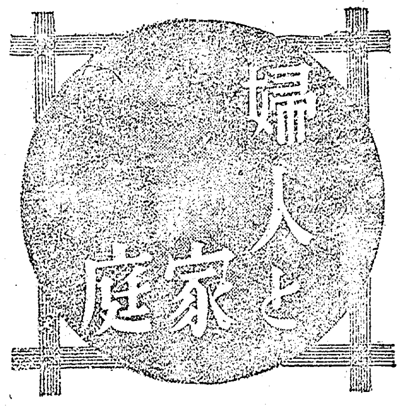
所得は上らないのに物は高くなる、これに節約させられたではやり切れないと云ふことを時時聞くが、そんな人に私はいつも、なるたけ無駄をしないやうにおつとめなさい 着物をつくるなら それをやめて餘分のものを補ひ張りなさい、食物は安くて滋養になるものをお選びなさいと云ふのである。材料の選び方一つでは高い金を出した物より餘程おいしくたべられた上、より高い榮養を取ることも出來る、たとへば鰯、鰈などは下魚として輕蔑する人があるが、鰯なら鰯でなまぐさくない樣なたべ方はたくさんある、あのぎら／＼とひかるのがいやだと云ふ人もあるが、鰯をふつてウドン粉をまぶし、胡麻油を煮立てた中に入れて兩面を焼いて、油が殘つてゐるなら油つぼに油だけ取つて、またあついうちに酢をさつとかけると、なまぐさいのはきれいに除れるから、それにソースでも醤油でもかけてたべればいゝし、安いカマボコも出來る、三枚にして頭と骨を叩きつぶしてから身も入れて、スリ鉢で鹽を少し入れてする、鹽を入れると、膠質澱粉で腐敗しない、それに片栗をすこし入れてショウガのすつたものを入れ、屑となつて棄てさられるにんじんの尻や、ねぎの青い葉のところをこまかにしてまぜて醤油と砂糖で味をつけ、手頃にまるめてガンモドキのやうに眞ん中を薄くして油であげるこれはカルシウム分等滋養もあつてなか／＼おいしい

お惣菜のお菜などにもつてこいである、長崎などでは鰯を生醤油だけで、とろ火でよく煮るそれにショウガを入れて火から下す前にアメを入れていたよくが、なか／＼おいしいものである、鰯などはフライにもなるし新しいのはおさしみとしてもなかなか馬鹿にならない、又たお子さんのおやつなどには、うづら豆や青豌えんどうなどからやわらかに煮て用ふれば蛋白質もとれてお子さんを喜ばす事も出來る。肉も首や腿の堅いところを安く買つて來て、とろ火で永く煮て色々に利用すればいゝし煮干、にしん、めざし等はいづれも骨ごとたべられるのでカルシウムが得れる、かうして行くうちには研究もつむし、無駄にも目がつくやうになつて身分相應な貯金もおのづから出來る譯である

―家庭メモー

……しめらぬマッチ箱……

蓄音器針のあき箱のふたの裏にマッチの發火紙をはりつけ、じくを入れゝば立派なマッチが出來る 登山旅行用にもつとも重寶です



鐵製の鍋釜の金氣の除き方

鐵製の鍋釜の金氣のとり方は、まづ石灰水を用ふる場合は水一升に石灰一合の割合で、石灰水を作り一晝夜これで煮沸し、次に水だけで二晝夜煮通すとすつかりぬけます。他の方法は柿、茶、栗、甘藷、ごぼう、そてつ、米糠、もみがら等を入れ煮沸します。これらは澁味を含有してゐるのでその澁で金氣がとれるのです。

美はしい日本の正義觀を如何に子供に語るべきか

今事變と第二の國民教育

日本童話協會理事長　蘆谷重常氏談

英雄は時代を作ると云ひますが、また時代が英雄を作るとも云へます、云ひかへれば時代精神の突角に立つもの、時代精神を最もよく具現したものが英雄となるので、英雄は時代とかけはなれた存在ではないのです、戰爭は國家社會の非常時でありますから、これを機會とし英雄が續出する事はいつでも同樣でありますが、今回の事變の如く幾多の英雄、勇士が續出して、壯烈無比の行動をなし、日本魂の精髄を發揮したことは今までにも少いでありませうこれから英雄、勇士たちの行蹟こそは、國民を淨化する力の最も大なるもので、これに取材した童話は、教育的效果の最大なるものといはねばなりません。英雄童話はそれが道徳的、精神的意義をもつことに於て、その感ふ力が一層強大となるのであります。それゆえ英雄物語りや戰爭話しの基調を成すものは正義でなくてはなりません戰爭は必ずしも勝つとはかぎらず、不正な戰爭でも勝利を得ることはありますが、それは教育的には何の價値もなく、まして童話の題材としては、悪影響あるのみです

特に大日本帝國は、正義によつて國ひいやしくも不正の師を起さぬのでありますからこの精神が、話のなかに透徹して居らなければなりません。童話のもつ文學的特徴の一つは、それが詩的正義をもつといふことであります。子供は特に正義觀の強いものです純潔白紙の如き子供の心は、極めて單純で何等妥協的な心持がありませんから、其の正義感も、理窟なしの正義、説明なしの正義であります、それゆえ、戰爭童話の根底とするところは正義でなければなりません、われは正義なり敵は不義なりといふ確信の上に立つものでなければなりません、一般の戰爭童話についてそれはその通りでありますが、今回の戰爭について話す場合、或はそれに取材して話をする場合に必要なことは、この戰爭の道徳的意義に對する認識を確實に子供に把握せしめるといふことであります、この戰爭については、いろいろ見方がありませうが、私は二つの立場から考へてをります一つは支那の排日といふことであり、一つはその赤化といふことであります隣人愛といふことはユダヤ教以來の人類の美徳でその精神はあくまで國際的に遵奉せられなければなりません。われ／＼が子供たちに「外國人に親切にせよ」と常に教へるのはこの世界的通念に從ふのであります。然るに支那の政治家や軍閥は、その國内統一の政策として排日をせん動し純潔無垢なる幼兒の心に怖るべき惡感心を植付け、天使の如き魂を生きながら地獄の相惡念の相に化し、つひに今日の如き修羅場に陥つたのであります、次ぎにこの排日の背後にある恐しい惡魔は、全世界にその手をのばし陰謀たんたんとしてすきをうかがつてをります、スペインは今や半ばその餌食となりました、カトリック教會の長女とさへよばれるフランスも半ばその餌食です、赤といふものは恐ろしいものです、もしも支那が赤魔の手に陥つたならば世界はどうなりませうか。イギリスもアメリカもあつたものではありますまい、人類幾千年の精神文化はことごとく踏にじられるのでありませう世界最大の宗教團體たるカトリックでさへ、赤魔の進出をこばむことが出來ないとすれば何ものがこれをこばみ得るでありませうか。それは三千年日本魂の外はないのです、恐るべく、憎くむべき赤魔の前に、人道の選手として立つてゐる日本であることを、兒童に認識せしめることが必要です

昭和の笑話

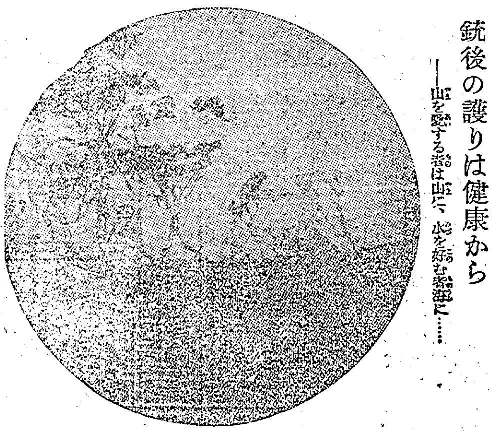
逆襲

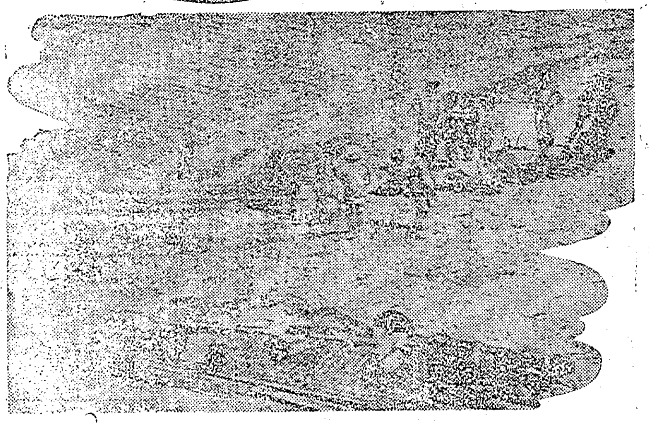
母親「お祈りしながら、眼をあけてる子がありますか？」

子供「どうして、母が目をあけてることが判つたの？母ちやん！」

銃後の護りは健康から

―山を愛する者は山に、水を好む者は海に……





ガラスを綺麗に

曇つたのは見にくい

曇つた硝子はこの上もなく、陰うつなものです、そこで硝子障子や窓硝子をきれいにすることに就なにが一番効果的かと申しますと石油ベンジンをしま込ませた布でふき込むと、見違へる程すきと透つてまゐります。この際石油ベンシンぬりかニスぬりの硝子戸などにふれますと、塗がはげますから極少量を布にしみ込ませ、塗にふれさせぬ樣に御注意願ひます又アルコールもよい掃拭劑ですがこれは高價ですからたくさんの硝子を拭くのには不經濟です、普通石鹸水は汚れの落ちることは確ですがあとへ石鹸の曇りが殘りこれをときとるには相當骨が折れますからあまり推奬出來ません、一寸したくもりならば、布切れの先へ歯磨粉をつけてふいてもきれいになります

白衣の天使出動

八ツ手のかげにひかへてと
白エプロンの赤十字
「白衣の天使」くり出して、
傷つく勇士それあれに
たんかにのせて運びゆく
まくや繃帶白たえの……
手あてもなか／＼上手です
「傷は淺い……」とはげまさ
「そんなら再び戰線へ」
ニコ／＼かけてく小勇士

……職業婦人用心帳……

男の同僚には程を保つこと

言語動作はすべて明朗活潑なるをよしとします。最もつゝしむべきはヒステリー的言語動作でありまして、上役に限らずすべて男といふものは、家庭内に於て十分にそれを滿喫してゐるものでありますか、職場さきにまで延長されることを好みません。さうかと申しまして、あまりに朗やかにデレ／＼するのはいけません。「いやでございますわあ」だの「お止しになつてよ」だのの類は、さう云ふ言葉を使はねばならぬ場合であつてもいけません。理由はカフェーのボックスではないからです。上役に呼ばれたら、「お呼びになりまして」でもいけませんし、「お呼びになりました？」でもいけません。まづ部屋に入つて行つたら、「あのお呼びになりましたでございませうか」でよろしいのです。個人的以外には、すべて事務的にと心がけることが必要です。

然りといつて、「花部金吉のやうにこの女切つても血も出ないのかよ」と思はせる必要はありませんから、始終にゝ笑みなたゝえた事務的動作といつた風のものを會得することが大切です。色氣といふものは出すべきときには大いに出すべきですが、出すべからざる時には、はつきり出さぬ態度をおつみなさい。

不滅のシンボル

（禁轉載上映）

大澤逸子 畫

……第九十回……

自己擴充（二）

四月號だつたかのある女性中心の雑誌に、其の處女作が發表されたことも、彼は知つてゐた。それはあるラヴ、アツフエアを書いた短篇物であつたが、女らしい氣持が好く出てゐた。

あの大震災に遭つて、彼女の人生觀は大動揺を來たしたらしいが併しそれでも藝術は捨てないと、彼女は言つてゐた。

其方面の趣味は前から持つてゐた人であるが、まさか作家にならうとは豫期しなかつた彼女が作家になつて、一方以前から其の道に精進してゐて、友人仲間に將來を期待されてゐた友永靜枝が、婦人と諸へ去つたきり杳として消息を絕ち、處女作の一片すら彼の眼に觸れないことを、彼は人知れず淋しく思つた。

『あの女も結局普通の女になつてしまつたのだ！』

さう思ふと、自分に大きな餓信の鑑師を殘して背き去つた女だけに、小氣味よしと思ふこともあつた。彼女が子供を持つてゐるといふ話を、人傳に耳にした時も同じやうな感慨が湧いたことを思ひ出したりした。

『駄目ですわ。私なんか本當に自分といふものが、まだ摑めないんですもの。それに天分もありませんし……』

早百合は自嘲的に言ふのであつた。

暫らく二人は默つて歩いた。氣が付くと、路が大賑やかな通りへ出て來ようとしてゐた。

それにしても彼女の態度の變り方に杏二は凝と眼を開かないではゐられなかつた。如何に二人の間に『時の流れ』が横たはつてゐようとも、あれ程までに熱烈に自分に寄つて來た彼女ではないか！

それが、今では何も二人の間にはなかつたもののやうに、此の數ケ月後にガラリと態度を變へてゐるのには、流石の彼も瞠目せずにはゐられなかつた。

思想の變化と云ひ、其の變り方……冷淡になつた態度と云ひ、そこに何うしても何かの原因が伏潜んでゐなくてはならないと彼は直感したのであつた。

……後へ戻つた彼の生活については多く語らうとしない彼女であることを、彼は靜かに思ひ浮べて見た。

『何かそこにあつたのではないかな？[illegible]が？……』

かう彼は思つた。

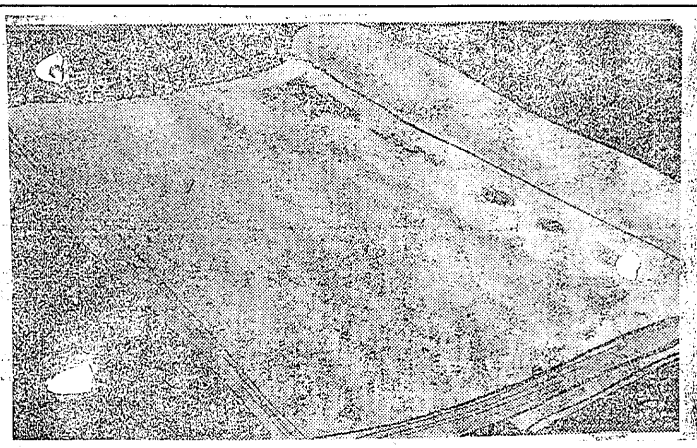
併し、それを明らさまに正面から彼女に切り出すことは出來なかつた。七八ケ月といふ月日は、それだけの遠慮を彼に起させる距離感であつた。

殊に相手の態度がそんなで、あつて見れば、一層突つ込んだことば口へ出されないのだつた。

彼は諾々として來た。自然と猜疑の眼を彼女に向ける樣になつた。

『あの方、靜枝さん、何うしたでせうね？あの地震で……』

色々の疑……彼の家に世話になつてゐるのも氣の毒だから、前時分の友人と一緒に近く間借りをして自活しようと思ふなどといふ話……の後で、早百合は思ひ出したやうに言ふのであつた。



夏物は
是非！
當店から
（在庫豊富）

平屋洋品店
平田町通電話六五六番

磐城セメント會社特約店
釜屋商店
磐城平市五丁目
電話九・九九
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平市田町（藤田女學校前）
電話五八番

……滋養、豊富、美味
御料理"むぎとろ"
是非！御試食下さい
平市田町紅小路
さつき
三谷隣り

齒科口腔外科
レントゲン科
院長 東京齒科醫學士 原精一
電話三一番
平市土橋通
原齒科醫院

洋酒と良食
經濟本位

皆樣有難う存じます
レストラント
平商館
電624

吉田眼科醫院
平市紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

三井タクシー
平二 電話六八五番

獨特のコーヒーとWINE
紳士の喫茶店
グリルバッカス
サービス料一割（外拜辭）
平市銀座通 TEL 702

女店員募集
▼年齢 十七歳より二十五歳位迄
▼月給 初給四十圓以上漸次昇給
▼待遇 衣裳貸與、食支給
何の氣苦勞もなく朗かに働ける固定給料制です。眞面目に働きたい方は！、健實な生活をお望みの方は！、至急お出下さい。懇切に御指導致します。

吸入用酸素 99%純度
體温計
寒暖計
度量衡 モノサシ マス ハカリ 計量器
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番
◎寫眞材料一式販賣致シマス

スピード時代に
パーマネント……！
健康美時代に潑刺と
オゾン美顔術
婦人御洋服に
パーマネント
料金 全部四、〇〇 外三、〇〇
平驛前
水野化粧院
電話六七八番
自宅五二五番

美味・衛生的
夏!!飲料界の王座
アイスキャンデー
アイスクリーム
始めました。僅か一本……涼味が滿喫出來ます。是非御散歩がてら御出かけ下さい。
[illegible]
平市一丁目 電話一四一番

高久病院
院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平市田町 電話五一三番
内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科
―◎看護婦至急募集―